

# もりや里山新聞

9/25

【日曜日】

発行

守谷里山ネットワ

子供はザリガニ釣りが大好き



市長も参加



例年通り、里山のパネルと竹炭アート等の展示、里山マップと里山新聞の配布などを行いました。展示や配布物は既存作品があるのですが、里山ネットは生態展示する生き物を扱うのがひと苦労です。

今年は一週間前の十八日(土)に大野川で大作戦を行いました。暑い日差しの中で会員一同は童心に帰ってメダカ、タナゴ、ヨシノボリ、雷魚(大き過ぎて放流)などを真剣になって魚採りに頑張りました。この水槽の魚達は北守谷夏祭りでの展示まで何度か出番があります。また例年、子供達にはザリガニ釣りに人だかりができるほど好評です。今年も当日の午前中が里山田んぼの草とりだったことから、作業を

今年には会場の配置が変更され、入り口右側に山百合の会やサイクル協会と並んだコーナーでした。自然に恵まれた住みよい守谷を転入者に幅広く知っていただくために「守谷里山ネットワーク」として、展示ブースなどで参加しました。

今年は一週間前の十八日(土)に大野川で大作戦を行いました。暑い日差しの中で会員一同は童心に帰ってメダカ、タナゴ、ヨシノボリ、雷魚(大き過ぎて放流)などを真剣になって魚採りに頑張りました。この水槽の魚達は北守谷夏祭りでの展示まで何度か出番があります。また例年、子供達にはザリガニ釣りに人だかりができるほど好評です。今年も当日の午前中が里山田んぼの草とりだったことから、作業を

一、魚採りと「ようこそ守谷へ」

大野川で魚採り



## 目次

1. 魚採りと「ようこそ守谷へ」
2. 親子「自然体験」
3. 守谷市第二次環境基本計画の策定
4. 親子で稲刈り
5. 小学校の稲刈り

ボランティア募集  
あなたも一緒に楽しみましょう!

## 守谷里山ネットワーク



〒302-0119

守谷市御所ケ丘 5-25-1 守谷市民活動支援センター内

☎ 0297-46-3370

メール [denen21@hb.tp1.jp](mailto:denen21@hb.tp1.jp)

ホームページ [「野に集い野に遊ぶ」](#)

<http://w01.tp1.jp/~a071771011/index.html>

守谷市では、多くのボランティア団体が各地で、手作りによる里山づくりを行っています。何か地域で活動してみたい/自然と関わりのある活動してみたい/子供たちの遊び場を作ってみたい/みんなで楽しく汗をかいてみたいそんな思いをお持ちの方は、ぜひこの機会にご一緒に活動してみませんか。

## 二・立沢里山で親子自然

### 体験 (ソーメン流し、笹舟、

#### 虫取りなど)

七月三十一日(日)、立沢里山で、守谷里山ネット、立沢里山の会、子育て支援ネット「ままもり」の三者共催により、親子自然体験が行われました。

オープニングでは皆で笹舟をつくり、小川の堰板を外した人工洪水に流すと歓声があがりました。

続いて「虫取り」をゲーム方式で行いました。子供達はタモを片



皆で集合

手に思い思いに里山から虫などを採集し、里山の会の人に名前などを教えてもらい、紙に書き取りま



手作りの笹舟流し



捕まえた虫の名前を書いてもらいます。

トマトやブドウもコロコロと



たれていると実感しました。昼食は「ソーメン流し」です。里山から大きな孟宗竹を伐り出して半割にして節をとり長さ1.5mの桶(スロープ)を作りました。冷たい地下水をポンプ揚水し調圧

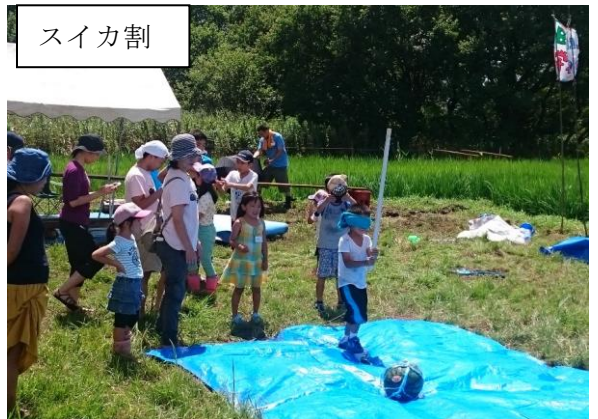
タンクで流量を調整しま

す。今年もソーメンだけでなく、ミニトマト、ブドウや輪切りのキュウリやソーセイジなども流すと、コロコロと転がり子供達は大喜びでした。その他ではゼリーやモズク、枝豆なども好評でした。その後、ザリガニ釣り、スイカ割りなどもあり、子供達と一緒に親子で里山の自然を自由に楽しみました。

途中、突然の通り雨が

終了後も数家族が残って里山遊びをしており、里山の会のメンバーはツリーデッキの木陰に移動して、子供達を見守りながら樹上懇親会をしました。川風が流れて気持ちの良い場所です。

数度も降ってきましたが、雨だけでなく晴天なら熱中症が心配な季節でもあり、どちらでもテントが必要と判断してあらかじめ設置していたのは正解でした。日差しが差してくるとかなり暑くなってきて、ミニプールなどに湛水した地下水が冷たく、水遊びから離れない子供もいました。



スイカ割



# 守谷市

さらに七月八日(金)から八月七日(日)にかけて行われたパブリックコメントでは、総数二十七件という多くの積極的な意見が寄せられ、市民の関心の高さが感じられました。

## 三. 守谷市第二次守谷環境基本計画の策定

守谷市第一次環境基本計画は平成二七年度で期限が切れることから、平成二八年度初年度として今後十ヶ年間を見通した次期計画を作成するために、昨年以来見直し作業を行ってきました。

昨年十一月十四日(土)には守谷里山ネットワークが里山だけでなく環境問題に取り組む市内十数団体に声をかけ、担当する市役所生活環境課長等の出席を受け「環境情報意見交換会」(本紙第七号にて既報)を開催し、関係団体の取り組み状況の報告や幅広い意見交換を行いました。

その後、市役所や環境審議会の作業と併行して、個別あるいは里山ネットの定例会などで検討会や意見交換を継続的に取り組んできました。

最終的には八月十八日(木)に開催された守谷市環境審議会において、最終案が審議され答申されました。

今回改定されたポイントは、基本構成を抜本的に見直し、一般市民にわかりやすくするため、全体構成を五本柱から、自然環境、生活環境、環境活動の三本柱に、それぞれ二項目の中間骨子としたこと。特に計画の背景や考え方として、守谷の自然環境の重要性や特性を里山の視点から新たに整理しました。

また、自然環境については、前述の「環境情報交換会」での各団体から紹介された活動実績などが盛り込まれました。

今後の取り組みについては、基本計画としての性格上詳細な記述は困難な事項もありましたが、木育教育や市民大学での環境コースの開設等が盛り込まれています。

この基本計画に加えて、今後は市町村レベルでの生物多様性戦略計画、環境教育行動計画、里地里山推進計画などの個別実施計画を策定して、その内容を市民に幅広く周知し、多くの市民の参加で具体的な取り組みを促進していくことが重要です。

稲の刈り方、束ね方を説明



## 四. 親子で稲刈り

昨年の鬼怒川大水害からちょうど一年が経過しましたが、今年も台風などによる大雨の予報で秋の稲刈りの実施が危ぶまれました。

九月三日(土)に稲刈りの準備作業をして周辺の草刈りやオダ設置等を行いました。しかし、気象情報では雨天模様とかなり厳しい状況であったことから、十日(土)に急遽雨に備えてテントの設置や田んぼ内の小排水溝の整備等を行いました。

十一日(日)は午前中はかろうじて、曇りの予報であったことから決行とし、十時頃には皆が集合しました。当初予定してい



一束ごとにシールを貼ってもらいます

た田んぼは、幼児には排水不良で足場が悪いことから、上流の排水の比較的良好な場所に変更し、親子での稲刈りを行いました。

稲刈る人、束ねる人、運搬オダ掛けする人を家族ごとにチーム分けし、オダの場所に里山のオダ掛けオジサンが待機して、シールを張り、多い順で表彰することになりました。

皆、親子で頑張り、多い子供は二十束ほどの結果でした。その後は、



山の会の指導で竹とんぼ作り

里山での宝探し、親子で竹トンボを手作りなどを行いました。天気も回復して



青空が見えてきて、皆で作った竹トンボが元気に飛び上がりました。併行して、ママさん達

がカレーライスを手作りしてくれて美味しく頂きました。おかわりも多く大鍋に準備したカレーはほとんどたいらげて空になりました。食後は地元から差し入れしてくれた大きなスイカを地下水で冷やしていただきました。

### 五. 小学校の稲刈り

「ママモリ」の幼児を含めた稲刈りは幸い雨も降らずに無事終了しました。翌日十二日(月)は恒例の小学校の田んぼの学校の稲刈りです。当日も際どい天気予報でしたが、昨年の経験から、延期するとスズメ等の被害も深刻であること等から決行することにしました。

九時には全校が里山田んぼの現地に集合して、挨拶や説明に続いて早速稲刈りを始めました。学校によって作業の進捗にかなりの差はできましたが、例年通り大騒ぎしながら、一時間半ほどで無事刈り取りを終わりました。

泥だらけになりながら刈り取りに夢中になる子、一生懸命稲束を運搬する子、結束方法がわからず苦労する子など様々ですが、皆楽しそうな笑顔で一杯でした。

ただ、先日の強風で倒れた稲が多く、一部排水不良でかなり足場の悪い田んぼもあり、雨模様で作業を急いだせいかもしれません。かなり落ち穂や刈り残しも多く、一部では作業がまだ残っているの



足場の悪い田んぼで四苦八苦



に遊び出すグループがいるなど、分散した行動も散見されました。里山の会の指摘で泥だらけになった稲穂を皆で拾い直しをしましたが、やはり

このような状況では鎌が畦に放置されるなど危険な状態も見受けられ、今後に向けて検討が必要と感じられました。今年のように、屋外活動は雨天や足場

が悪いなど予期せぬことも多く、当日の現地における説明だけでは画的に作業が進められるものではありません。

子供達は純粋に屋外イベントを楽しんでいるので、学校や里山の会として、食べ物の大切さや協働作業の注意事項などをしっかりと指導する必要があります。

各学校において事前の勉強会や作業手順の説明、里山の会と先生との運営打ち合わせ等が必要と思われま

す。収穫された稲は脱穀精米され、各学校での収穫祭などで皆でいただく予定です。

### 六. 北守谷夏祭りの中止

立沢里山の会が毎年出店する北守谷夏祭りは、雨天中止となりました。今年も台風も多く、秋の長雨などで、各地の稲刈りなども大変でした。



【編集後記】  
本紙は守谷市内で里山活動に取り組んでいる皆さんからの情報提供により作成されます。各地から活動報告、行事の予告など記事をお寄せください。  
こちらまで メール⇒ [denen21@hb.tpl.jp](mailto:denen21@hb.tpl.jp)